

区 分	専門科目－教職科目 教職に関する科目	担当教員	若林 義啓		
授業科目	情報科教育法 I				
英 訳	Information Study Education Methods I				
配当年次	3 年次 前期	必選別	選択－高免必修	単位数	2 単位
<b>【授業の概要】</b> 教科「情報」の目標・内容を理解し、「情動的な見方・考え方」を活用した問題解決の指導、情報機器の活用方法の指導のあり方を体験、討論などを通じて、共通教科「情報」と専門教科「情報」における指導上のポイントを理解するとともに、模擬授業を通して、授業に必要な教材の作成、指導計画や学習指導案の作成、評価の観点と評価方法の決定など、実践的な指導力を習得する。					
<b>【授業の目的】</b> 情報科教員として求められる広範な知識を得るとともに指導技術の向上を図る。教科「情報」の学習指導要領と教科の位置付け、この教科が目指す教育について学ぶ。また、教科「情報」の授業を構成していく上で基礎となる知識や技術について学ぶ。さらに情報発信やプレゼンテーションなどの様々な教育方法を取り上げ、情報活用能力を育成するための指導方法を学ぶ。					
<b>【到達目標】</b> 情報科教員として求められる広範な知識を得るとともに指導技術の向上を図る。 (1) 教科「情報」の目的と役割を理解する。 (2) 教科「情報」の目標と内容構成を理解する。 (3) 教科「情報」の指導計画や指導方法を習得する。					
<b>【準備学習(予習・復習)】</b> 授業後に授業内容をまとめ、振り返ること。					
<b>【授業計画】</b> 第 1 回：ガイダンス、情報技術の進展と情報モラル 第 2 回：情報通信ネットワークとコミュニケーション 第 3 回：情報教育史 (1) 情報教育の萌芽から専門教育としての情報教育へ 第 4 回：情報教育史 (2) 情報教育の普通教育への進展 第 5 回：共通教科「情報」における各科目の内容とその取扱い 第 6 回：専門教科「情報」における各科目の内容とその取扱い 第 7 回：教科「情報」と義務教育・高等教育との連携 第 8 回：情報システムの役割 (1) コンピュータと情報通信ネットワーク 第 9 回：情報システムの役割 (2) 情報の管理と問題解決 第 10 回：情報システムの役割 (3) 望ましい情報社会の構築 第 11 回：情報科における評価規準 第 12 回：情報の科学を踏まえた学習指導案 第 13 回：社会と情報を踏まえた学習指導案 第 14 回：社会と情報を踏まえた模擬授業 第 15 回：情報科担当の指導者としての姿勢、まとめ					
<b>【教科書】</b> 授業内で指示する。					
<b>【参考書】</b> 『高等学校学習指導要領』、『高等学校学習指導要領解説－情報編－』、『高校社会と情報』、『最新情報の科学』実教出版 平成26年度用高等学校情報教科書					
<b>【成績評価基準】</b> 授業姿勢 (30%)、質疑応答 (30%)、課題 (40%) の総合評価とする。					
<b>【メッセージ】</b> 情報科教員には情報に関する広い知識が必要です。情報に関する社会問題や最新の情報技術について普段から目を光らせておきましょう。					

区 分	専門科目－教職科目 教職に関する科目	担当教員	若林 義啓		
授業科目	情報科教育法Ⅱ				
英 訳	Information Study Education Methods Ⅱ				
配当年次	3年次 後期	必選別	選択－高免必修	単位数	2単位
<b>【授業の概要】</b> 学校現場の現状と課題を知り、その対処療法的・予防的な取り組みについて体験や討論などを通じて、共通教科「情報」と専門教科「情報」における指導上のポイントを考えるとともに、実践的な模擬授業を通して、授業に必要な教材の作成、指導計画や学習指導案の作成、評価の観点と評価方法の決定など、実践的な指導力を高め、教科「情報」における内容と指導方法を理解するとともに、情報科教員に求められる資質を形成する。					
<b>【授業の目的】</b> 情報科教育法Ⅱでは教科「情報」の教員として必要な指導能力を身に付ける。実践的な指導を体験することにより、指導目標と内容構成を理解し、授業構成力と指導方法の修得、技術の向上を図る。					
<b>【到達目標】</b> 体験的・実践的活動を通して、情報科教員として求められる広範な知識を得るとともに指導技術の向上を図る。 (1) 体験的・実践的活動を通して、教科「情報」の目的と役割を深く理解する。 (2) 体験的・実践的活動を通して、教科「情報」の指導目標と内容構成を深く理解する。 (3) 体験的・実践的活動を通して、教科「情報」の指導計画や指導方法を確実に習得する。					
<b>【準備学習(予習・復習)】</b> 授業後に授業内容をまとめ、振り返ること。					
<b>【授業計画】</b> 第 1回：高等学校における共通教科「情報」の現状と課題 第 2回：共通教科「情報」の内容 (1) 社会と情報 第 3回：共通教科「情報」の内容 (2) 情報の科学 第 4回：教材作成における情報活用と表現 第 5回：スライド教材の作成と指導法 第 6回：スライド教材による模擬授業 第 7回：情報社会の課題と情報モラル 第 8回：問題解決とコンピュータの活用 第 9回：情報科教育における学習指導 第10回：情報科教育における指導計画 第11回：情報科教育における学習指導案 (1) 社会と情報 第12回：情報科教育における学習指導案 (2) 情報の科学 第13回：情報科教育における模擬授業 (1) 社会と情報 第14回：情報科教育における模擬授業 (2) 情報の科学 第15回：まとめ					
<b>【教科書】</b> 授業内で指示する。					
<b>【参考書】</b> 『高等学校学習指導要領』、『高等学校学習指導要領解説－情報編－』、『高校社会と情報』、『最新情報の科学』実教出版 平成26年度用高等学校情報教科書					
<b>【成績評価基準】</b> 授業姿勢 (20%)、学習指導案 (40%)、模擬授業 (40%) の総合評価とする。					
<b>【メッセージ】</b> 情報科教員には情報に関する広い知識が必要です。情報に関する社会問題や最新の情報技術について普段から目を光らせておきましょう。					